

『熊本の心』= 助け合い・励ましあい・志高く

『玉名の教育』= 夢・挑戦・感謝

基本方針

町づくりは人づくりから

『 夢・絆・挑戦 』

「豊かな心と確かな学力を身につけ、心身共にたくましい児童生徒の育成を図る」

- (1)児童生徒の命の尊厳を基盤に、自他の命を大切に教育に努めます。
- (2)道徳教育の充実により、郷土愛を育み豊かな心と思いやりのある人間性の育成に努めます。
- (3)幼児期から中学校までの体力の向上をめざし、健康な身体とたくましい精神力の育成に努めます。
- (4)健全な心身の発育の基盤となる食育を、食農指導や地産地消の奨励により充実させます。
- (5)「熊本の学び」の推進・ICT活用、教育支援員配置等を通して、児童生徒の確かな学力の向上に努めます。
- (6)特別支援教育の視点に立ち個に応じた学習支援を行い、すべての児童生徒の学力を保障します。
- (7)幼保小中連携のもと、「めざす南関町の子ども像」の共有に努め、その実現に向けた教育活動を推進します。
- (8)学校運営協議会等の五者連携・協働など社会に開かれた教育課程を通して、キャリア教育の充実を図ります。
- (9)学校評価等を工夫し、PDCAサイクルによる学校運営・業務改善を図り、質の高い教育の提供に努めます。
- (10)学校環境と施設設備の整備を図り、学ぶ意欲のわく学校づくりに努めます。

重点事業：Society5.0 に向けた新しい学校教育の創造

デジタルとアナログの融合による協働的な学びと個別適正な学びの追究

確かな学力の育成	豊かな心の育成
<ul style="list-style-type: none"> ①学力向上研究協議会の運営の工夫と授業研究会の活性化 ②学力向上研究推進校の実践研究による授業改善(南関中・二小) ③ICT活用の45分(50分)完結授業による確かな学力の向上 ④小学校専科指導の充実と幼児から小中連携した英語教育及びプログラミング学習を含む理科教育の充実 ⑤授業と家庭学習の接続による主体的学習の習慣化 ⑥図書館活用・読書奨励による豊かな学習への拡充 	<ul style="list-style-type: none"> ①特別活動の充実を基盤とした顔と顔の見える関係づくりの強化 ②特別の教科・道徳の授業研究と授業公開による指導力向上 ③自尊感情・規範意識の高揚を図る道徳授業の深化充実 ④「熊本の心」[つなぐ～熊本の明日へ～]による郷土愛の醸成 ⑤ボランティア体験活動を通じた道徳的実践力の育成 ⑥人権教育の充実による望ましい人間関係の醸成 (いじめ・不登校問題へのきめ細かな対応)
たくましい心身の育成	特別支援教育の充実
<ul style="list-style-type: none"> ①体力診断結果を基にした体力向上策の重点化 ②ひとづくりネットワークを活用した体育指導力の高揚 ③健康教育全体計画に基づく健康生活の習慣化 ④町食育推進計画による学童・思春期における食育の推進 ⑤フッ化物洗口事業の全校実施をはじめ口腔衛生の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ①教育支援委員会の機能充実と就学指導の適正化 ②共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築 ③障がいのニーズに適した個別支援計画による指導の深化 ④特別支援教育支援員の各校配置による個別指導の充実 ⑤貧困、虐待等、特別な支援を必要とする子どもへの対応の充実
コミュニティ・スクール(C・S)の推進	学ぶ意欲のわく学校づくり
<ul style="list-style-type: none"> ①C・Sと地域学校協働活動の一体化による学校運営の活性化 ②地域資源を有効活用した社会貢献活動等の特色ある学校づくりのさらなる推進 ③キャリア・パスポート等を活用したキャリア教育の一層の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ①学校と地域の連携協働による学校環境の整美 ②学習活動の見える化(教室設営の創意工夫) ③教育環境の整備充実(定数改善や教材・図書室の増書、設営) ④快適な学習環境の充実(空調設備の効果的利用)